

修了証C（ステップ3修了証）の申請方法

「学都いしかわグローバル人材育成プログラム」の「ステップ3（国際力実践）」を修了した人は、その修了証の取得申請を大学コンソーシアム石川事務局にしてください。

申請に当たって必要な事項は下記のとおりです。また、参考として、修了要件、修了証取得までの流れ、も記しています。

なお、申請ならびに修了証取得はすべて無料です。

必要書類 *③⑤以外の各書類の書式は「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成プログラム」のホームページ (<http://gakuto.ucon-i.jp>) からダウンロードできます。大学コンソーシアム石川事務局でも受け取れます。

①プログラム修了証申請書

修了証Cのところに○をつけて、必要事項を正確に記入してください。

②獲得ポイント表

「スタンダードリスト」（該当科目・講座・個別プログラムの一覧）を参考に作成してください。スタンダードリストにない科目・プログラムでも各ステップ・ブロックの趣旨などに一致すると思われる科目・講座・個別プログラムがあれば、「読み替え基準」を参考にして判断し、読み替え可能と判断したものを記入してください。「スタンダードリスト」「読み替え基準」はともに「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成プログラム」のホームページ (<http://gakuto.ucon-i.jp>) からダウンロードできます。既に修了証A・Bを取得し、その時の提出内容に追加がない場合は、再提出の必要はありません。

③該当科目の含まれる所属高等教育機関の成績表もしくは成績証明書

コピー可です。②で申請した科目の単位が取得できていることを証明するためです。既に修了証A・Bを取得し、その時の提出内容に追加がない場合は、再提出する必要はありません。

④ルーブリック自己診断表

本プログラムのルーブリックをもとに、5つの力の小分類に関するレベルを自己診断し、自己診断表の当該数値に○を付けて作成してください。ルーブリックは、「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成プログラム」のホームページ (<http://gakuto.ucon-i.jp>) に掲載されていますので、ダウンロードしてください。

⑤本プログラムの学習経過を記したエッセイ

「エッセイの記述例」が「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成プログラム」のホームページ (<http://gakuto.ucon-i.jp>) に掲載されていますので、これに倣って作成してください。

- 獲得ポイント表に、単位の無い講座・個別プログラムを記入した場合は、次の書類が必要です。

⑥個別プログラム修了証明書

講座・個別プログラムの実施機関・実施担当者に記入を依頼してください。既に修了証A・Bを取得し、その際に提出している場合は、再提出の必要はありません。

- 獲得ポイント表に、「スタンダードリスト」に掲載されていない科目・講座・個別プログラムを記入した場合は、次の書類が必要です。ただし、「読み替え基準」に附記された「読み替えが既に認められている科目・講座・個別プログラム一覧」に掲載されている場合は、次の書類を出す必要はありません。

⑦当該科目・講座・個別プログラムの教育内容を証明できるもの

具体的には、シラバス・プログラム表・ノートなどです。コピー可です。既に修了証A・Bを取得し、その際に提出している場合は、再提出の必要はありません。

- 登録申請をしていなかった場合でも、特例として修了証と同時に申請することが可能です。その場合は、**登録申請書**を同時に出してください。
- 修了証A・Bも同時に申請する場合は、①を修了証の種類ごとに作成してください。それ以外の書類は、すべて1部だけ提出すれば結構です。

申請期間

- 毎年5月1日～5月31日、11月1日～11月30日（締切日が日曜日の場合は翌月1日まで）
- ただし、**初年度（平成26年度）の5月に関しては、5月12日～6月9日**とします。
- 申請期間内に提出しなければならない書類は、上記①②③④⑤です。必要な人だけが提出する⑥⑦に関しては、締切日後2週間以内に追加提出してください。

申請場所

大学コンソーシアム石川事務局（月～金 9:00～18:00 / TEL076-223-1633）に直接提出してください。やむを得ない場合は、郵送（〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号 しいのき迎賓館3階）でも受け付けます。

*土曜日もしティカレッジ授業がある場合には事務局があいていますので、申請を受け付けます。ただし、担当者が不在の場合がありますので、書類受領を証明する申請書のコピーをその場で渡せない場合があることをご了解ください。

発行時期

申請締切日より約1か月半で審査結果を申請書の連絡先にご連絡します。修了証C取得者には「学都いしかわグローバルヤングリーダー」の称号が与えられますので、修

了証ならびに称号の授与式を行います。授与式への出席が難しい場合は、大学コンソーシアム石川事務局まで取りに来てください。郵送を希望される場合は、ゆうメール着払でお送りしますので、ご了解ください。

参 考 :

●ステップ3の修了要件

①修了証A・Bを既に取得している、もしくは修了証A・Bの取得を今回同時に申請していること。

*修了証Bの申請には、本来「ステップ2該当の科目・個別プログラム」への参加が必要であるが、特例として、下記の「ステップ3該当の科目・個別プログラム」のなかで、海外にて30時間以上の現地フィールドワークを体験している場合は、そのプログラムを以て「ステップ2該当の科目・個別プログラム」としても読み替えることができるものとし、修了証Bとの同時申請ができることとする。この場合は、書類②「獲得ポイント表」のステップ欄に「2・3」、備考欄に「ステップ2対象」と記すとともに、書類⑤「エッセイ」において具体的な現地フィールドワークの内容を記すこと。

②ステップ3該当の科目・個別プログラムに参加していること。

*「ステップ3該当の科目・個別プログラム」とは、**海外での実習・社会体験を含む3ポイント以上（時間に直すと30時間以上）の科目・個別プログラムで、事後に報告のプレゼンテーションを行うものである。**したがって、海外への短期の語学研修は原則この中には入らず、ステップ1の第3ブロックに該当する。また、海外での実習・社会体験を含む3ポイント以上の科目・個別プログラムに参加したものの、事後に報告のプレゼンテーションが行われていない場合には、別途審査委員会の側で報告の場を設定し、審査の対象にする。

③ルーブリックによる課題解決力の達成度評価が、**全体平均・レベル2.8以上、行動力平均・レベル3.0以上、国際力平均・レベル3.0以上であること。**

*ルーブリックによる達成度評価は、自己診断表に基とし、参加したステップ3該当の科目・個別プログラムの主催者・担当者、もしくは高等教育機関の指導教員等にレビューしたうえで、面接を行って最終判定をする。

●申請から修了証取得までの流れ

申請締切日までに、必要書類を揃えて修了証Cの取得申請を大学コンソーシアム石川事務局にする。

↓

締切 1 週間後までに、大学コンソーシアム石川事務局にて、集まった書類を整理し、

点検する。不足している書類がある場合は、その書類の提出を求める。



締切 2 週間後までに、追加書類を大学コンソーシアム石川事務局に提出する。



締切 3 週間後前後に、審査委員会を開催し、修了証C申請者のレビューを行う人物を決定し、レビューを依頼する。レビュー結果は、締切 1 か月後までに提出してもらう。また、面接を行う審査委員を決定し、面接予定日を決め、大学コンソーシアム石川事務局で申請者との日程調整に入る。もし申請対象の科目・プログラムで事後報告のプレゼンテーションが行われていなかった場合には、面接時にプレゼンテーションを行うものとして連絡をする。



締切 4～5 週間後に申請者の面接を行う。



締切 6 週間後前後に、レビューの結果および面接結果をもとに審査を行い、修了証を発行するかどうかを決定する。審査結果を申請者に連絡するとともに、修了決定者には授与式の日時を連絡し出席の有無を確認する。



審査後 1 週間以内に修了決定者の修了証を作成し、授与式で修了決定者に渡す。授与式に出席できない場合は、大学コンソーシアム石川事務局で手渡すか、郵送する。